

Unit Rug - ご使用の手引き -

施工手順

①床を掃除する

床面のホコリ、砂、水、ゴミなどは敷く前に除去してください。

※ワックス掛けした後は、完全に乾いてから敷いてください。乾燥が不十分だと敷物の型が付く恐れがあります。

②ユニットラグを敷く

ユニットラグを箱から取り出し、裏面の矢印方向を確認し、「流し貼り」または「市松貼り」で敷いてください。

流し
貼り

市松
貼り

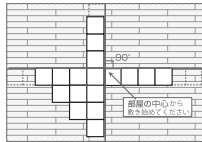
③掃除機をかける

敷き終えたら掃除機をかけてください。

※製造時に取りきれなかった糸ズが出る場合がありますが、品質不良品ではありません。

【敷き詰めの場合】

- 敷き詰めの場合は、部屋のサイズを測り、貼り始めの位置を決めます。
- 部屋の中心に基準線を引きます。基本はセンター割り付けをしますが、両端にあまり細かい材料がこないようにセンターをずらして割り付ける場合もあります。仮並べをして、貼り位置を確認することをお勧めします。
- カッターで簡単に切れるのでお部屋や家具の凸凹にも合わせてユニットラグをカットしてください。
※カッターナイフをご使用の際は十分にご注意ください。
※カット面によっては、パイルの目こぼれが生じる場合があります。その場合は、木工用ボンドを水で薄めたものを、カットしたパイルの根の部分へ軽く塗布して止めを施してください。



メンテナンス方法

日常のお手入れ

掃除機をかける

パイルの毛並みを起こすようにかけると効果的です。

粘着テープ

取れにくい髪や糸ズは、粘着テープで取り除くときれいになります。

拭き掃除

固く絞ったタオルや雑巾で水拭きをしてください。

※家庭用床掃除ロボットのご使用は、掃除機本体の注意事項をお守りください。
※洗濯機による洗濯・脱水は行わないでください。

汚れが気になる場合

- タオルや雑巾等で水分や、おおまかな汚れをこすったりせず、吸い取るように取り除きます。
- ぬるま湯をスプレーボトルに入れ、汚れにスプレーをして、タオルでたたくように汚れを吸い取ってください。汚れが広がらないように、タオルのきれいな部分に変えながらたたくのがコツです。
- それでも取れない場合は、ぬるま湯に中性洗剤を少量混ぜ、②の作業を繰り返してください。
- 中性洗剤を使った場合は、最後に洗剤がカーペットに残らないよう、ぬるま湯だけで②の作業を行い、しっかりと拭き取るようにしてください。汚れをタオルに移していく方法が最も効果的です。また食器用の中性洗剤他に、衣類用中性洗剤や5%程度の重曹水を活用して頂くと汚れが取れやすくなります。

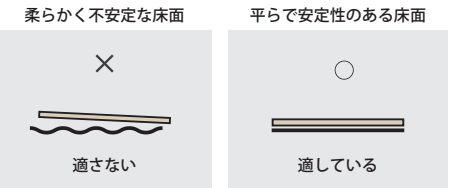
汚れた部分を洗う場合の注意点

※汚れた部分を洗った後は、含んだ水を切り、さらにタオル等でしっかり水を吸い取ってください。水の吸い取りが不十分な場合、特に裏面は乾燥しにくくなります。
※乾燥は陰干しで行い、なるべく風通しのよい、平らな場所でしっかり乾燥させてください。完全に乾燥していないと変形や変色、またカビが発生する恐れがあります。

使用上のご注意

・ユニットラグには、滑り止めが施されています。柔らかい床面や不安定な床面（下地）の上では吸着しにくいので、平らで凹凸の少ない床面に敷いしてください。（下図一覧参照）

床面の適応種類	
フローリング	○
ビニル床タイル・シート	○
クッションフロア	○
大理石、セラミックタイル	○
モルタル・コンクリート	×
タイルカーペット・ロールカーペット	×
畳	×



- ・床に段差、隙間、凹凸のある場合は目地（タイルとタイルの境目）に段差が生じる場合があります。
- ・パイルを挟み込んで施工すると目地が目立つ場合がありますので挟み込みにご注意ください。パイル 挟み込み注意!
- ・同じ場所に長時間、敷設すると裏面の滑り止め材の跡が残る場合があります。月に一回程度、ユニットラグを上げて床面を拭いてください。跡が付いた場合は、固く絞った布で拭き取ってください。
- ・裏面に滑りにくくするための加工がしてありますが、端部へ接触するとずれる場合があります。

製品に関してのご注意

- ・滑り止めが施されていますが、本体が滑り転倒する可能性があります。
- ・商品によっては、素材特有の臭いのするものがあります。換気を心がけてください。
- ・タイル状ですので、若干の隙間や目地が目立つ場合があります。
- ・ご使用状況により端部、目地部のパイルがほつれることがあります。ほつれた時はパイルを引っ張らずにハサミでカットしてください。
- ・製品は経年の光や熱によって変退色・溶融する可能性があります。特に長時間直射日光が当たる場所では、変退色が早く起こる可能性がありますので、カーテンなどで日除けてください。
- ・家具の脚などにゴム製品等のカバーを使用すると商品を汚染し、変退色を起こす可能性があります。
- ・椅子等の局所的荷重や重量物を引きずったり、落下させてしまった場合、表面部分に跡が残る場合がありますのでご注意ください。
- ・保管の際は平坦な場所に寝かせ、2ケース以上は積み重ねないでください。変形、変質、変色、汚染、たわみやパイルのへたりなどの原因になります。
- ・一般家庭で、ユニットラグを捨てるときは小さくカットして、燃えないごみとして廃棄してください。

床暖房について

- ・本製品は床暖房で想定される耐熱性を有しており、製品自体の著しい劣化に対して配慮しておりますが、床暖房及び仕上げ材に対する影響は各メーカーにお問い合わせください。
- ・クッションフロア等のビニル系床材仕上げの床暖房の上ではご使用にならないでください。仕上げ材が変色する恐れがあります。
- ・床暖房をご使用の際、温めることにより素材特有の臭いが生じる場合があります。臭いが気になるときは換気をおこなってください。
- ・床暖房の上で使用すると、床暖房の昇温に時間を要します。

株式会社川島織物セルコン

www.kawashimaselkon.co.jp
東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント6F